特集

大磯町の未来をみんなで考えよう

卓話集会を開催しました

～町長が地域へ伺い声をお聞きします～

▲卓話集会の様子

卓話集会は、町民の声を大切にするため、町長が町内24地区に出向き、地域が抱える問題の解決を図ることを目的として平成23年度から実施しています。

卓話集会開催状況	テーマ	参加人数
平成23年度　第1回 (H23.5.21～H23.8.22)	「災害に強いコミュニティづくり」 東日本大震災後の町の対応状況など	643人
平成23年度　第2回 (H23.10.7～H24.2.3)	「ごみの減量化・資源化に向けて」 ごみ処理広域化、分別、減量化など	473人
平成24年度　第1回 (H24.5.25～H24.9.15)	「5年後10年後の健康を考える」 なぜ健康が大事なのか？	507人

「5年後10年後の健康を考える」なぜ健康が大事なのか？

高齢化が急速に進む中、若い人は若いうちから、高齢者の方は今からでも「健康」について真剣に考え、取り組んでいくことが、将来の健康な地域を支えていくことにつながります。そのため、今年度の第1回目の卓話集会は、「健康」をテーマとして、保健師が同席して話し合いを行いました。

●健康って何だろう？

皆さんにとって、健康とは何でしょう。多くの方は、「病気をしないこと」、「やりたいことができ、食事がおいしく食べられること」などと答えます。

しかしそれだけでしょうか。**健康には「からだ」、「こころ」、「くらし」のバランスが重要です。**

●大磯町の現状は？

人口に占める65歳以上の割合（高齢化率）は、約28％です。12年前は約20％でした。8年後には35％になると予測されています。**急速に進む超高齢化社会に対応した地域ぐるみでの健康づくりが重要です。**

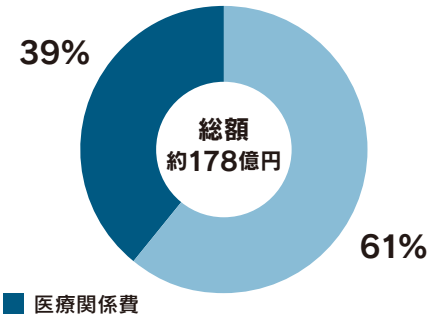
また、高齢化に伴い、何らかの介護が必要な要介護者の方も増えています。

●財政状況はどうなの？

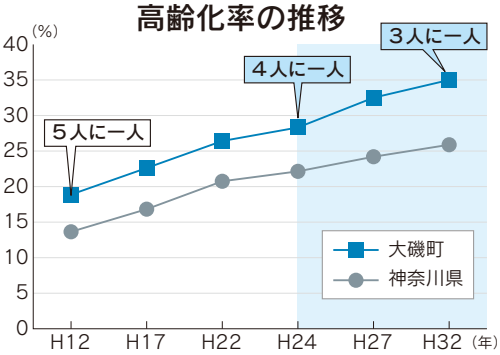
町の財政に占める医療費等の割合も多くなっており、平成24年度当初予算の総額約178億円のうち**医療関係費の割合は約39％**になっています。

検診などを受診して早い段階で病気を見つけて治療することが、医療費を抑制することにつながります。

医療関係費の予算に占める割合



高齢化率の推移



資料：神奈川県年齢別人口統計調査